

決勝戦評

チーム名		10		6		チーム名
河和田 BRAVES	44	12	VS	12	30	大久保
		12		6		
		10		6		
1Q	<p>河和田6番のボールキープからスタート。開始早々に河和田5番がレイアップ・大久保4番がロングシュートを試みるも得点に結びつかずにいたが河和田12番の落としたシュートから河和田6番がリバウンドをとって2点先制点を決める。その後、河和田が猛攻を仕掛けるものの得点に結びつかず大久保が仕掛けた速いパスランに河和田が追いつけず得点を許す展開に。中盤、河和田5番がシュート時に大久保からファウルをもらおうと同時に得点となり1本のフリースローが与えられるが外してしまう。大久保も粘るオフェンスをして大久保の12番がロングシュートをするが外してしまった。開始3分、大久保の堅い守りによって河和田がオフェンスに苦しむなかカウンターを得た大久保6番がレイアップを決め同点に持ち込む。残り1:55で河和田がタイムアウトと取得し、慌てる選手にコーチが冷静なプレーをするよう求める場面も。続く、大久保の堅い守りに対して、河和田5番はロングシュートを決める。大久保9番も速攻プレーで河和田の守りを崩しながら得点を決める。残り6秒で河和田5番から12番へのアシストにより得点を決め、10-6で終了。</p>					
2Q	<p>大久保からのスタート。大久保が作戦を変え、河和田のディフェンスに対して切り込む作戦に。すると直後に河和田8番がファウルをし大久保7番のフリースローを与え得点を許してしまう。河和田4番が中心となってパスランを続けるもシュートを外し大久保にリバウンドをとられる展開に。河和田のプレッシャーによりオフェンスが乱れ大久保がボールを取られてしまう。ボールを得た河和田4番はシュートを試みるも外し、同時に大久保からファウルをもらいフリースロー2本が与えられ得点に結びつけ、12-8。大久保はアイソレーションや1Q同様パスワークを試みるもうまく続かず河和田にボールを取られるが河和田も緊張しているせいかファウルをしてしまい再び大久保ボールに。大久保12番がリバウンドを決め12-10と2点差に詰め寄る。詰め寄るに大久保に河和田4番がシュートを続けて決める16-12。終盤までたがいに得点を決め続けるも苦戦し続け22-18で終了。</p>					
3Q	<p>22-18で折り返す。大久保からスタート。大久保が先制点を続けて決め20-20の同点。河和田も大久保を離すためにシュートを決めるも、大久保を対抗して得点を決め点数を離さない。大久保は、パスをうまくこなし続け河和田のディフェンスを乱し折り返しのころには、28-24となる。互いに、チームへ風が吹かず時間だけが過ぎていくものの残り1:40 河和田7番のロングシュートが決まり再び河和田に風が吹き始める。さらに点数を離したい河和田は残り47秒にタイムアウトを請求し、改めて指示を伝える。大久保も追いつくために作戦を練り直すすが、この後風が吹くことなく、河和田に得点を許してしまい34-24で終了。</p>					
4Q	<p>河和田からスタート。河和田は速いパスワークから河和田4番による切り込んだオフェンスで得点を徐々に積み上げていく。大久保も粘り強くついていくが河和田4番へ大久保7番がファウルをしてしまいフリースローを与えてしまう。大久保もコート内で会話をしながら積極的にオフェンスを切り込んでいく。残り2分、40-30で河和田が一步先を走る。河和田4番がシュートを外すも河和田5番がリバウンドを決めさらに得点の上積みを図る。大久保も責めるが得点に結びつかず、河和田が速いオフェンスで大久保のディフェンスを乱し、残り1:04に大久保がMCから赤旗が上がり、コーチが選手に指導する。残り30秒で、河和田が6番→9番に交代をし大久保は最後まで粘り強く守りをするも44-30でゲーム終了。最後に悔し泣きをしている大久保5番のもとへ河和田4番が歩み寄り一瞬握手をして一言声を交わしていた。6年生最後の県大会ともあり、そのシーンが感慨深いものに思えた。</p>					